

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	運営推進会議について 「家族に事業所の運営や取り組みに対する理解を深めてもらうためにも、代表以外の家族にも開催案内や議事録を送ることなどを通して参加を促していくなどの取り組みを検討することを期待したい。」との指摘あり。	運営推進会議への出席の機会を利用者全家族を対象としたり、会議要項や会議録も全家族に配付し、それらも参考としてサービス向上のヒントとなるような提言を頂けるようにする。	1. 利用者家族代表だけでなく全家族に運営推進会議への参加を呼びかけ、会議要項や会議録も全家族に配付し、質問や提言を歓迎するように伝える。 2. 今まで4カ月に1回の運営推進会議を3カ月に1回とする。	2ヶ月
2	26 (10)	「介護記録の記載について、日々のケアが介護計画に沿った支援となっているかどうかを確認しやすくなるような工夫を検討することを期待したい」との指摘あり。	利用者様の状態をより詳しく全従業員で共有し、より適切な介護計画作成とその実現がより確実にできるよう、カンファレンスの充実と介護記録の改善を行う。	1. カンファレンスの時にケアプランを参照しながら行い、全従業員にケアプランをよく把握できるようにすると共にケアプランの改善も図る。 2. 介護記録形式を改め、ケアプランに沿った記述とすると共にチェック方式を取り入れ省力化も図る。	3ヶ月
3	35 (13)	消防訓練について 「少なくとも訓練の実施について近隣に周知するとともに、今後参加してもらうための働きかけについて検討することを期待したい。」との指摘あり。	火災、その他の災害が発生した時に、近隣の方の協力を得られやすくするため、消防訓練時に参加してもらい、被害が最少に抑えられるようにする。	1. 消防訓練実施日に近隣の方が参加しやすい日を設定して参加を依頼する。(施設近隣宅の美容師宅には休業日の(月)に、消防署の指導を受けない日は休日の(土)を設定するなど。	12ヶ月
4	12 13 14	介護の職場は労働条件がよくないとか、感情労働などと言われることがあり、この仕事を選ぶ人が少なくなっている。少数かも知れないが、「この仕事が好きでやりがいもある」という言う人もいる。楽しみながら仕事できれば理想的である。	明るく楽しく、やりがいのある職場を目指すには、どうしたらよいか、文献やこの道の先達を参考にしながら、全従業員の知恵を出し合い追究する。	1. 各人、左の目標を共有し、職員研修の1項目として取り組み、各人の発表や検討の機会を設定する。 2. 文献やこの方面の先達の話の聴いたり、他施設を参考にしたりして追究する。	12ヶ月
5					ヶ月